

取扱説明書 基本操作編 マルチメディアシステム

品番 UN-W700



保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(25～27ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

- 本機の使い方など詳しい操作説明は、本機の内蔵メモリーに記録された**取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル)**に記載されています。
- 取扱説明書 詳細操作編をご覧になるには18ページをお読みください。

最新のサポート情報は、下記サポートサイトでご確認ください。

<http://panasonic.jp/support/>

**「安全上のご注意」を必ずお読みください。
(25～27 ページ)**

目次

準備	まずお読みください.....	3
	各部の名前.....	4
	電源の準備をする.....	5
操作	電源を入れる / 切る.....	6
	タッチパネルの操作.....	6
	初期設定をする.....	7
	ホーム画面からの基本操作.....	11
	取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) を見る.....	18
その他	故障かな!?.....	19
	仕様.....	20
	本機を廃棄するときのお願い.....	22
	無線 LAN/Bluetooth® 使用上のお願い.....	24
	保証とアフターサービス (よくお読みください).....	30

■ 付属品

付属品をご確認ください。記載の品番は、2012年5月現在のものです。



AC アダプター (RFEA509J)

- 本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

CLUB Panasonic

Pana Sense



付属品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>

携帯電話からもお買い求めいただけます。

<http://p-mp.jp/cpm/>

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

まずお読みください

■ 取扱説明書について

取扱説明書 基本操作編（本書）：

お買い上げ時に設定いただく初期設定の操作や取扱説明書 詳細操作編（PDF ファイル）をご覧くださいになる方法などを説明しています。

取扱説明書 詳細操作編（PDF ファイル）（P18）：

本機の操作説明やお知らせ事項など本機を操作するうえで必要な情報を記載しています。

■ 記録内容の補償はできません

- 本製品におけるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品および内蔵メモリーやSDカードの不具合で記録されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 故障や修理などによる内蔵メモリーのデータ消失に備えて、日常的にパソコンやSDカードなどにデータのバックアップをとることをお勧めします。

■ 本機を改造しないでください

- 改造が施された機器は故障修理をお断りする場合があります。

■ アプリケーションについて

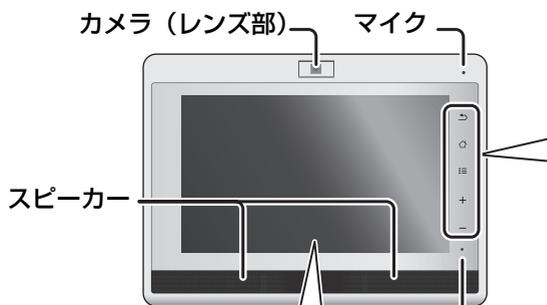
- アプリケーション（本製品にプリインストールされているものを含む）、およびこれに関連するサービス、コンテンツ等（以下、「アプリケーション等」という）は、各サービス提供会社が提供、運営しているものであり、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。また、アプリケーション等の変更により、本製品で使用できなくなる場合があります。アプリケーション等の変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。
- 万一、アプリケーション等に起因して、動作不良が生じた場合、その他お客様または第三者が損害を被った場合、またはアプリケーション等の全部または一部が本製品で利用できない場合においても、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- アプリケーション等についての不具合、ご質問等は、各サービス提供会社にお問い合わせください。
- Google Play™ からのアプリケーション等の購入および返金等については、当社では一切対応できかねますのであらかじめご了承ください。
- アプリケーション等のインストールまたは更新は、安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる場合があります。また、音量などの設定が変更され、大音量になることも想定されますのでお気をつけください。
- アプリケーション等によってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。インターネット接続の方法によっては通信料金が高額になることも考えられますのでお気をつけください。

■ 本書内の表記とイラストについて

- 本書内の製品姿図・イラスト・画面イメージなどは実物と多少異なりますが、ご了承ください。

アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。本書の記載と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

各部の名前



タッチパネル / 液晶モニター

本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。反応しにくいと感じるときは少し強めに操作してください。

動作表示ランプ

充電中のみ点灯します。(P5)

操作パネル

	戻るキー メニュー設定時などに押すと、ホーム画面に戻るまで前の画面に戻ります。
	ホームキー ホーム画面を表示します。(P11)
	メニューキー 表示中の画面で利用できるメニューを表示します。
	音量キー 音量を調節します。

電源ボタン

[●DISP/-POWER]

リセットボタン [RESET]

電源の切/入ができないなど本機が正常に動作しないときに、クリップのようなものを使って押してください。

明るさセンサー

カメラ角度調整レバー

カメラの角度を上下に動かせます。



スタンド

● 製造番号はスタンド底面に記載されています。

SER. NO. XX年製
XXXXXXXXXXXX

DC 入力端子 (P5) / USB 端子

ヘッドホン端子

(\varnothing 3.5 mmステレオミニジャック)

カード挿入部

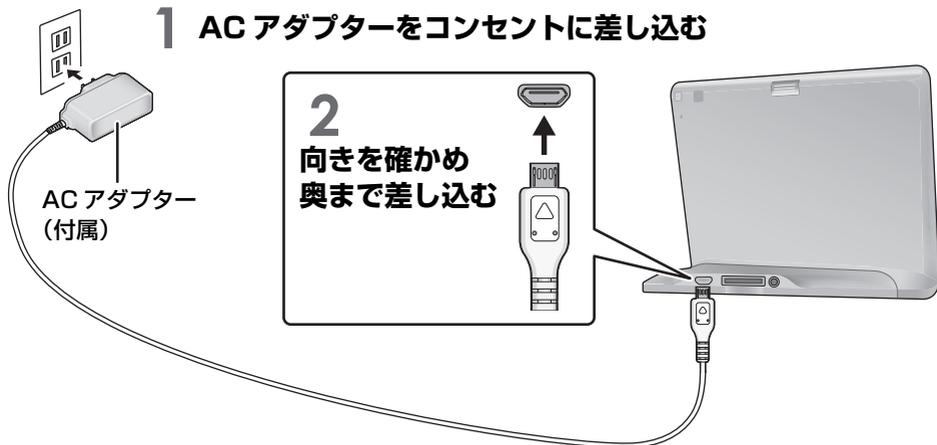
● SDカード(別売)の向きに気をつけて、まっすぐ奥まで押し込んでください。



電源の準備をする

本機は AC アダプターを電源として使用したり、AC アダプターを使って充電することができます。

- AC アダプターを電源として使用する場合でも、内蔵されている電池があらかじめ充電されていないとすぐにはご使用いただけません。



充電する

お買い上げ時、充電式電池は充電されていませんので、充電してからお使いください。

- 本機はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。製品廃棄のとき以外は取り外さないでください。

電源を切った状態で AC アダプターに接続する

- 画面が点灯し、Panasonic ロゴが表示されたあと、充電開始を表す電池アイコンがアニメーション表示されます。数秒後、画面は自動的に消灯します。
- 電池が十分に充電されている場合、画面は点灯しません。



■ 充電時間と充電回数

充電時間	約2時間30分※
充電回数	約500回

※周囲温度 25℃、電池を使い切った状態で、電源「切」状態で充電時

充電中は
動作表示ランプが点灯します。
充電が完了すると
動作表示ランプが消灯します。

■ スタンバイ時または本機使用中の充電について

スタンバイ (画面消灯) 状態または本機を使用中でも充電は行われますが、本機の動作状態によって、充電が完了するまで時間がかかったり、充電が完了しなかったりすることがあります。また、複数のアプリケーションを同時に連続して使用すると、充電中でも電池残量が減り続け、電源が切れる場合があります。

充電中の電池残量表示

「」: 充電中 「」: 充電完了

お知らせ

- AC アダプターは本機専用です。必ず付属の AC アダプターを使用してください。
- 電池残量を使い切らなくても、継ぎ足し充電が可能です。
- 充電は周囲温度 5℃～35℃で行ってください。
- 長期間使用しなかった場合、充電開始後数分間、電源を入れられないことがあります。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

[●DISP/−POWER] ボタンを画面に Panasonic ロゴが表示されるまで押したままにする

- Panasonic ロゴが表示されてからホーム画面 (P11) が表示されるまでに数十秒かかります。
- お買い上げ後初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。(P7)



お知らせ

- 電源を切ると「お部屋ジャンプリnk」の自動転送などが正しく実行されません。
- お買い上げ時の「Wi-Fi のスリープ設定」では、本機が AC アダプターに接続されていないときにスタンバイ状態になると、節電のため無線 LAN 接続が切れます。スタンバイ状態で「S Skype」の着信や「お部屋ジャンプリnk」の自動転送をしたい場合は、AC アダプターを電源として使用してください。

スタンバイ状態にする

[●DISP/−POWER] ボタンをポンと押す

◇ スタンバイ状態から復帰するには

[●DISP/−POWER] ボタンをポンと押す

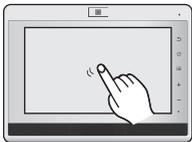
電源を切る

1 [●DISP/−POWER] ボタンを確認画面が表示されるまで押したままにする

2 確認画面で「OK」を選ぶ

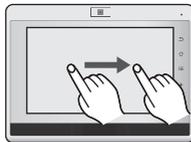
タッチパネルの操作

本機は画面 (タッチパネル) に直接指で触れて操作します。



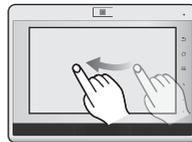
タップ

画面に触れて離す



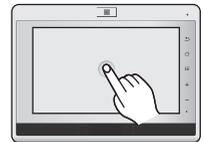
ドラッグ

画面に触れたまま指を動かす



フリック

画面を上下または左右にはらう

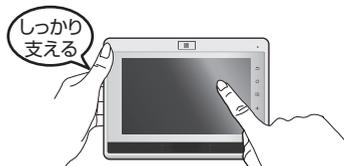


長くタッチ

画面に長く触れる (1 秒以上)

お知らせ

- 本機のタッチパネルは指の圧力を感知する方式です。市販の画面保護シートを貼って使用している場合や反応しにくいと感じるときは、少し強めに操作してください。
- 操作するときには、本機が倒れないよう片方の手で支えてください。



初期設定をする

お買い上げ後初めて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。

- 初期設定では、インターネット接続された無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)が必要です。
※ Google™ アカウントの設定を行う際に、無線 LAN 接続が必要になります。
※ Google アカウントを作成せずにお使いいただくこともできます。

WPS/AOSS™ 対応の無線ブロードバンドルーターをお使いの場合：

9 ページをお読みください。

無線 LAN と接続せずにお使いになる場合：

9 ページをお読みください。

1 画面をタップする



2 「Wi-Fi に接続」を選ぶ



3 接続したいネットワークを選ぶ



- ネットワーク名については、無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)の説明書をご確認いただくか、設置業者にお問い合わせください。
- 表示されていないネットワークに接続したいときは、「Wi-Fi ネットワークを追加」を選び、必要事項を入力してください。

4 パスワード入力欄をタップし、パスワードを入力して、「接続」を選ぶ



- パスワードについては、無線ブロードバンドルーター(アクセスポイント)の説明書をご確認いただくか、設置業者にお問い合わせください。
- 文字の入力方法は 10 ページをお読みください。

初期設定をする (続き)

5 「次へ」を選ぶ



6 Google アカウントの設定画面で「作成」を選ぶ



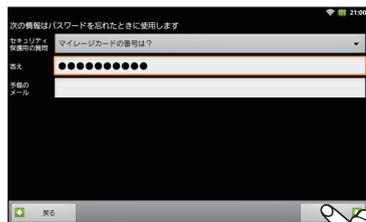
- すでにお持ちの Google アカウントを使用する場合は、「ログイン」を選び、アカウント入力後、手順 12 へ進んでください。

7 氏名と希望するユーザー名を入力して「次へ」を選ぶ

- 入力したユーザー名が既に使用されている場合、別のユーザー名の入力が要求されます。

8 パスワード (任意) を入力欄と確認欄に入力して「次へ」を選ぶ

9 セキュリティ保護用の質問と答えを設定して「作成」を選ぶ



- 「セキュリティ保護用の質問」の▼をタップして質問を選び、任意の「答え」を入力します。
- メールアドレスをお持ちの場合、「予備のメール」欄にメールアドレスを入力してください。

10 言語を選び、利用規約を確認して、「同意して次へ」を選ぶ



11 認証コード (画面に表示されている文字列) を入力し、「次へ」を選ぶ



12 Google 位置情報の利用画面で、内容を確認し、「次へ」を選ぶ

13 バックアップと復元画面で、内容を確認し、「次へ」を選ぶ

14 「セットアップを完了」を選ぶ

15 日付設定を確認して「次へ」を選ぶ

- 日時が正しくない場合は、項目を選んで設定してください。
- 初期設定の完了です。

■ WPS 対応の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお使いの場合

WPS で簡単に無線 LAN に接続することができます。

- ① 初期設定画面で画面中央をタップする
- ② Wi-Fi® 接続画面で「スキップ」→ アカウント設定画面で「スキップ」を選ぶ
- ③ 位置情報の利用画面で「次へ」→ 日付設定画面で、日付を設定し「次へ」を選ぶ
- ④ ホーム画面の「 設定」を選び、「無線とネットワーク」→ 「Wi-Fi」を選ぶ
- ⑤ 「WPS 設定」を選ぶ
- ⑥ 「プッシュボタン」または「PIN コード」を選び、画面の指示に従う

■ AOSS™ 対応の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお使いの場合

株式会社バッファローの AOSS™ で簡単に無線 LAN に接続することができます。

- ① 初期設定画面で画面中央をタップする
- ② Wi-Fi 接続画面で「スキップ」→ アカウント設定画面で「スキップ」を選ぶ
- ③ 位置情報の利用画面で「次へ」→ 日付設定画面で、日付を設定し「次へ」を選ぶ
- ④ ホーム画面の「」をタップして「 AOSS」を選び、画面の指示に従う

■ 無線 LAN に接続せずにお使いになる場合

- ① 初期設定画面で画面中央をタップする
- ② Wi-Fi 接続画面で「スキップ」→ アカウント設定画面で「スキップ」を選ぶ
- ③ 位置情報の利用画面で「次へ」→ 日付設定画面で、日付を設定し「次へ」を選ぶ

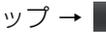
- Google、Google ロゴ、Android™、Google+™、Google+ ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google マップナビ™、Google マップナビ ロゴ、Google トーク™、Google トーク ロゴ、Google Latitude™、Google Latitude ロゴ、Google プレイス™、Google プレイス ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google 音声検索™、Google 音声検索 ロゴ、YouTube™ および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- 一部のコンテンツは、Google が作成、提供しているコンテンツをベースに変更したもので、クリエイティブコモンズの表示 3.0 ライセンスに記載の条件に従って使用しています。

初期設定をする (続き)

文字を入力する

文字入力欄をタップすると、画面上にキーボードが表示されます。
このキーボードをタップして文字を入力します。

例：「ab」と入力する場合

 を 1 回タップ →  をタップ →  を 2 回タップ



大文字/小文字の切り換えをする場合にタップします。

A 同じキーを繰り返しタップして文字を変更する場合に、逆順に表示

B カーソル移動 (左)

- 漢字変換時は変換範囲を変更します。

C 全角記号/半角記号/顔文字一覧の切り換え
【ひらがな入力時】カタカナや英数字への変換

D ひらがな / 英字 / 数字入力の切り換え

あ：ひらがな入力

A：半角英字入力

1：半角数字入力

- 文字入力欄によっては、入力できる文字の種類が制限されている場合があります。

E 文字消去

- カーソルの前の文字を消去します。
- 長くタッチすると連続して消去できます。

F カーソル移動 (右)

- 漢字変換時は変換範囲を変更します。

G 【ひらがな入力時】変換候補の表示

- 文字未入力時はスペースを入力します。
- 【英字 / 数字入力時】スペース

H 入力文字や変換文字の確定 / 改行

- 文字を確定し、変換候補一覧や記号一覧を閉じます。

◇ キーボードの切り換えについて

D を長くタッチし、「」または「」を選ぶと、かなキーボードとローマ字キーボードを切り換えることができます。

◇ 予測変換について

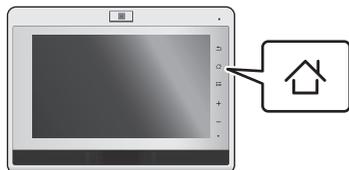
文字を入力すると、キーボードの上部に予測変換候補が表示されます。表示された候補をタップして文字を確定することもできます。

ホーム画面からの基本操作

すべての操作の起点となるのがホーム画面です。ここからアイコンを選んで、さまざまなアプリケーションを使うことができます。

- 電源を入れて、画面を点灯させておく (P6)

1 本機の [HOME] を押す



ホーム画面が表示されます。

2 アイコンを選ぶ



ホーム画面

■ ホーム画面を切り換える

利用シーンに合わせて使い分けられるよう、3つのホーム画面が用意されています。

「**<<**」「**>>**」をタップして画面を切り換える



■ すべてのアプリケーションを見る (ランチャー画面)

ホーム画面から起動できるアプリケーション以外にも、たくさんのアプリケーションが入っています。

画面下の「**≡**」を選ぶ



ランチャー画面 (例)

- ランチャー画面を上下にフリックすると続きが見られます。
- ランチャー画面のアイコン配置はインストールされているアプリケーションの内容によって変わるため、本書に掲載している画面とは異なる場合があります。

◇ ホーム画面に戻すには
画面下部の「**HOME**」を選ぶ

ホーム画面からの基本操作 (続き)

アプリケーションについて

- アプリケーションの名称、アイコン、内容およびサービスは予告なく変更または終了されることがあります。
- ※印のアプリケーションに関するご質問は、パナソニックお客様ご相談センター（裏表紙）へお問い合わせください。

■ホーム画面のフォルダー



SNS

各種のソーシャル・ネットワーキング・サービスにログインしてコミュニケーションを楽しめます。

■主なアプリケーション



Adobe Reader

PDF ファイルを閲覧できます。



AOSS (P9)

株式会社バッファロー製の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）と本機との Wi-Fi 接続を簡単に設定できます。

詳細は下記Webサイトをご参照ください。
<http://mbuffalo.jp/aoss/>



DIGA remote ※

本機をリモコン代わりにして、無線 LAN 経由で当社製レコーダーを操作できます。



DIMORA ※

当社製レコーダーを遠隔操作できる DIMORA（ディモラ）のサイトに接続します。サイトを通じて録画予約の追加や変更などができます。



DLNA ※

ネットワーク上の DLNA 対応機器と接続して、ファイルの再生や転送ができます。



Flash Player Settings

Flash Player に関する設定ができます。

- 通常はお買い上げ時の設定のままお使いいただけます。



Gmail

Google アカウントのメールサービスを利用できます。

- ログイン後、本機の [≡] を押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



Google+

Google+ にログインしてコミュニケーションを楽しめます。

- ログイン後、本機の [≡] を押して「ヘルプ」を選ぶと、詳しい説明が表示されます。



Latitude (Google Latitude)

友だち同士で互いの位置を確認しあうことができます。



LUMIX CLUB PicMate (P17) ※

当社が運営する写真・動画共有サービスで、写真や動画を閲覧したり、本機宛てに投稿されたファイルを自動的に受信したりできます。



MeMORA ※

当社製レコーダーで録画した番組のシーン情報や商品・店舗情報を確認できる MeMORA（ミモラ）のサイトに接続します。



PCI_VIEWER

別売のネットワークカメラ (DY-NC10) の映像を見ることができます。



Play ストア (Google Play)

アプリケーションの追加や更新などができます。



Play ムービー (Google Play)

動画のレンタルサービスを利用できます。

- ログイン後、本機の [≡] を押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。

各アプリケーションやサービスは、それぞれの利用規約や操作方法をご確認のうえご利用ください。それぞれのサービス用のアカウント作成が必要なものもあります。アカウント作成時に携帯電話の番号や携帯電話のメールアドレスが必要な場合もあります。



radiko.jp for Panasonic ※

インターネットを通じてラジオを聴くことができます。

- ランチャー画面などでは表示されるアイコンのデザインが若干異なります。



Skype (P15)

インターネットを通じて音声通話やビデオ通話を利用できます。



YouTube

動画共有サイトの動画を再生したり、動画をアップロードしたりできます。



アプリ起動ロック ※

お子様に使わせたくないアプリケーションの起動を制限できます。



お部屋ジャンプリnk (P14) ※

お部屋ジャンプリnk対応の当社製レコーダー(DIGA)やテレビ(VIERA)と無線接続して、写真やビデオを再生できます。



カメラ

ビデオや写真を撮影できます。



カレンダー

予定を入力し、スケジュールを管理できます。



ギャラリー

本機の内蔵メモリーやSDカードに保存されたビデオや写真を再生します。



ダウンロード

ブラウザなどでダウンロードしたファイルを管理できます。



トーク (Google トーク)

家族や友だちとチャットを楽しめます。

- ログイン後、本機の [≡] を押して「その他」→「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



ナビ (Google マップナビ)

目的地までの運転経路を検索し、ナビゲーションを利用できます。



ニュースと天気

ニュースと天気情報を見ることができます。



ビデオプレーヤー ※

内蔵メモリーまたはSDカードに保存されたビデオを再生します。



フォトフレーム (P16) ※

本機の内蔵メモリーやSDカード、ネットワーク上の機器などに保存されている写真を、スライドショーで順番に再生したり、一覧から選んで見たりできます。



フォトレシーバー ※

無線 LAN に対応したデジタルカメラから写真を受信できます。



ブラウザ

ウェブサイトを閲覧できます。



プレイス (Google プレイス)

現在地周辺のお店や施設を見つけたり、キーワードやジャンルで場所を検索し、星を付けて格付けしたりできます。



マップ (Google マップ)

地図や航空写真を見ることができます。

- 起動後、本機の [≡] を押して「ヘルプ」を選ぶと詳しい説明が表示されます。



メール

Eメールを送受信できます。



メッセージャー

Google+ にログインしてメッセージを送受信できます。



愛用者登録 ※

当社の会員サイト「CLUB Panasonic」のご愛用者登録ページに接続します。



音楽プレーヤー ※

本機の内蔵メモリーやSDカードに保存されている音楽を再生できます。



音声レコーダー

音声を録音できます。



音声検索 (Google 音声検索)

本機に向かってキーワードを話すだけで Google 検索を利用できます。



検索 (Google 検索)

Google 検索サービスを利用できます。



時計

時計を表示します。アラームも設定できます。



取扱説明書 詳細操作編 (P18) ※

本機の手取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) を見ることができます。

- Adobe Reader で表示されます。



設定 ※

本機のいろいろな設定をします。

- ホーム画面で本機の [≡] を押し、「設定」を選んで設定することもできます。



電卓

計算ができます。



連絡先

メールアドレスなどを登録できます。



簡単カメラ設定 ※

別売のネットワークカメラ(DY-NC10)の設定ができます。

ホーム画面からの基本操作 (続き)

お部屋ジャンプリnk対応の当社製レコーダー (DIGA) やテレビ (VIERA) と無線接続して映像を見る

サーバー	2011年2月以降発売の当社製お部屋ジャンプリnk対応レコーダー/テレビ (2012年5月現在) <ul style="list-style-type: none"> ブルーレイディスクレコーダー (DIGA) DMR-BZT920、DMR-BZT820、DMR-BZT720、DMR-BWT620、DMR-BWT520ほか テレビ (VIERA) VT5 シリーズ
再生機器	2011年3月以降発売の当社製お部屋ジャンプリnk対応テレビ (2012年5月現在) <ul style="list-style-type: none"> テレビ (VIERA) VT5 シリーズ、GT5 シリーズ、DT5 シリーズ、ET5 シリーズ、E5 シリーズほか

上記以外の対応機器については下記サポートサイトでご確認ください。

http://panasonic.jp/support/r_jump/index.html

お部屋ジャンプリnkを起動する

- 本機を無線 LAN に接続しておく
- 接続先の機器側でお部屋ジャンプリnkの設定をしておく



電源を入れて、本機の [⇩] を押す



「お部屋ジャンプリnk」を選ぶ

- 「<<」「>>」をタップすると、ホーム画面が切り替わります。



お部屋ジャンプリnkのメニューが表示されます。

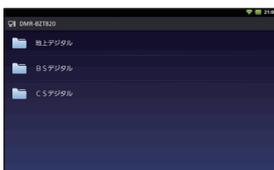
DIGA/VIERA で受信しているテレビ放送を本機で見る

- 「お部屋ジャンプリnk」を起動しておく



- ① 「DIGA/VIERA のコンテンツを見る」を選ぶ
- ② 「DIGA/VIERA の選択」をタップして機器を選ぶ
- ③ 「放送を見る」を選ぶ※

※ VIERA の場合 「コンテンツを見る」



- ① 放送の種類を選ぶ
- ② チャンネルを選ぶ



CH / CH: チャンネルを切り換える

- 本機の [+][-] を押して音量を調節する

DIGA/VIERA の録画番組を本機で見る

- 「 お部屋ジャンプリnk」を起動しておく

左右にドラッグして
再生位置を変更できます



- 「DIGA/VIERA のコンテンツを見る」を選ぶ
- 「DIGA/VIERA の選択」をタップして機器を選ぶ
- 「ビデオを見る」を選ぶ※

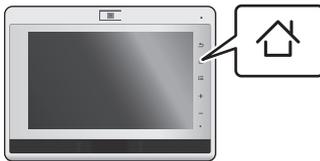
再生するファイルを選ぶ

- ▶/⏸: 再生 / 一時停止
- ◀▶: スキップ

※ VIERA の場合 「コンテンツを見る」

Skype™ を使う

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく



電源を入れて、
本機の [⏻] を押す



「 Skype」を選び、サインインする

- 「<<」「>>」をタップすると、ホーム画面が切り替わります。

バックグラウンド動作について

サインインした状態で本機の [⏻] を押してホーム画面に戻ったり、他のアプリケーションを起動しても、「 Skype」はバックグラウンドで動作を続けます（待ち受け状態）。動作中は、画面上部のステータスバーにアイコン（例：）が表示されます。終了させたい場合は、「 Skype」の画面に戻ってサインアウトしてください。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、電源に接続していないときに本機がスタンバイ（画面消灯）状態になると、節電のため無線 LAN 接続が切れ、Skype の着信ができなくなります。画面消灯時に Skype を着信したい場合は、AC アダプターを使って電源に接続しておくか、「Wi-Fi のスリープ設定」を「スリープにしない」に変更してください。
- 上記の設定をしていても、状況によっては着信できない場合があります。
- アプリケーションを更新した場合は、一度本機の電源を切ってから（P6）、再度電源を入れてお使いください。
- Skype は 110 番や 119 番の緊急電話には使用できません。
 - Skype は通常の電話に取って代わるサービスではないため、緊急通報に使用することはできません。

ホーム画面からの基本操作 (続き)

フォトフレームとして使う

再生ファイルの準備


無線LAN接続してSDカードや内蔵メモリーに転送

- LUMIX CLUB PicMate から受信
- Wi-Fi 対応の当社製デジタルカメラから転送
- 当社製レコーダーなどのDLNA対応機器から転送



- デジタルカメラなどで写真を記録したSDカードを本機に挿入
- USB 接続ケーブル (市販品) を使って、パソコンのファイルの本機の内蔵メモリーに転送

順番に再生する(スライドショー) / 1枚ずつ見る(シングル表示)



本機の [⏏] を押す



- 「 フォトフレーム」を選ぶ
- 「<<」「>>」をタップすると、ホーム画面が切り換わります。



- 写真が表示されます。
- お買い上げ後初めて使うときは、内蔵メモリーに保存されている写真が表示されます。

画面をタップしたりフリックして操作します。



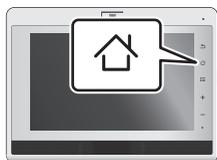
操作アイコンが消えているときは画面をタップすると表示されます。

- A** 前後の写真に切り換える
 - 左右にフリックして切り換えることもできます。
- B** スライドショーを再生する / 停止する
- C** 再生する写真を選ぶ
- D** 一覧画面から見たい写真を選ぶ
- E** 表示を拡大 / 縮小する (スライドショー停止中のみ)
- F** 写真共有サービスのウェブサイトを開く (写真共有サービスの写真を表示している場合のみ)

LUMIX CLUB PicMate に登録する

LUMIX CLUB PicMate は、デジタルカメラで撮影した写真をインターネット上で整理・共有・公開して楽しめるサービスです。

- インターネット接続されたルーターに無線 LAN 接続しておく

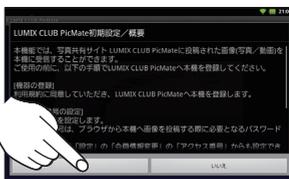


本機の [🏠] を押す

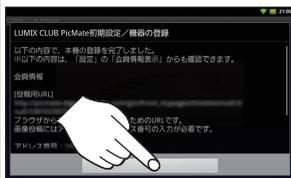


LUMIX CLUB PicMate を選ぶ

- 「<<」「>>」をタップすると、ホーム画面が切り替わります。



「はい」を選んで登録を開始する



画面の指示に従い操作し、登録された情報を確認して「OK」を選ぶ



アクセス番号設定画面で

- ① 「はい」を選ぶ
- ② アクセス番号を入力し、「OK」を選ぶ
 - アクセス番号は 4 桁の数字で作成します。
- ③ 「OK」を選ぶ



画像投稿用情報の送信画面で

- ① 「はい」を選ぶ
- ② 送信先のメールアドレス、差出人名、メッセージを入力し、「OK」を選ぶ
- ③ 送信内容を確認し、「OK」を選ぶ

※ LUMIX CLUB PicMate を通じて本機宛に写真を投稿する方法を、家族や友人などにメールで知らせることができます。



「OK」を選ぶ

アクセス番号とは

パソコンなどでブラウザから本機に写真や動画を投稿する際、アドレス番号に加えて、ここで設定するアクセス番号の入力が必要です。

操作

取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) を見る

1 本機の [≡] を押す



2 「≡」を選んでランチャー画面を開き、「📖 取扱説明書 詳細操作編」を選ぶ

取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) が表示されます。

画面を上下にフリックすると、表示がスクロールして前後のページを見ることができます。



見たいページを探す

画面をタップし、操作アイコンを表示します。(表示されるまで数秒かかる場合があります)

シークバーから探す

左右にドラッグすると、目的のページへ素早く移動できます。



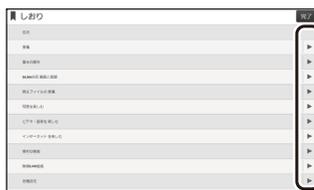
キーワードで検索する

キーワードを入力して「検索」を選ぶと、入力したキーワードを含むページへ移動します。

- 文字の入力方法は10ページをお読みください。

しおりから探す

しおりとは、タイトル部分をリストにした目次のことです。見たいタイトルを選ぶと、該当するページが表示されます。右端の「▶」を選ぶと、目次の詳細タイトルが表示されます。



故障かな!?

下表は取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) の一部のみを記載しています。
詳しくは取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) をご確認ください。

電源が入らない/操作できない/電源が切れない

- 本機は内蔵されている電池があらかじめ充電されていないと、以下のような場合に、ACアダプターを接続してもすぐにはご使用いただけません。ACアダプターを接続してもすぐにはご使用いただけません。
 - お買い上げ後初めてご使用いただくとき
 - 電池が消耗したとき
 - 長期間使用しなかったときその場合は、しばらく充電したあと、電源を入れてください。
- クリップのようなものを使って [RESET] ボタン (P4) を押してください。(本機にSDカードが入っている場合は、SDカードを抜いてから押してください)

充電できない

- 周囲の温度が極端に低いまたは高くありませんか?
→ 電池の充電は周囲温度 5℃～35℃で行ってください。
- スタンバイ状態でACアダプターに接続した場合、動作表示ランプが点灯するまでに数十秒かかることがあります。1分以上経過しても点灯しない場合は [RESET] ボタンを押してください。(P4)

「S Skype」使用時、Bluetooth® 対応ヘッドセットが正常に動作しない

- 本機は Bluetooth® を用いた音声通話に対応していません。

■ 使用上のお願い

本機を落としたり、ぶついたりしないでください。また、本機に強い圧力をかけないでください。強い衝撃が加わると、液晶モニターや外装ケースが壊れ、故障や誤動作の原因になります。

- 本機は防水対応ではありません。お風呂など水のかかるところでは使用しないでください。

◇ お手入れ

本機の電源を切ってから (P6) 乾いた柔らかい布でふいてください。ACアダプターをご使用の場合は ACアダプターを抜いてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた柔らかい布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤、浴室 / 浴槽洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

◇ SDカード (別売) について

SDカードを高温になるところや直射日光の当たるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しないでください。

また、折り曲げたり、落としたり、強い振動を与えないでください。

- SDカードが破壊されるおそれがあります。また、SDカードの内容が破壊されたり、消失するおそれがあります。
- 使用後や保管、持ち運びするときはケースや収納袋に入れてください。
- SDカード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。

仕様

電源	DC 3.7 V (内蔵電池使用時) / DC 5 V、1 A (AC アダプター使用時)	
消費電力	3.0 W	
充電時間 (周囲温度 25 °C で充電時)	約 2 時間 30 分 ● 充電は周囲温度 5 °C ~ 35 °C で行ってください。	
推奨動作温度	0 °C ~ 35 °C	
液晶ディスプレイ (アスペクト比 15:9)	7V 型 (V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です) 画素数: 水平 800 × 垂直 480 画面寸法: 幅 152.4 mm、高さ 91.4 mm、対角 177.7 mm	
スピーカー	300 mW + 300 mW (8 Ω)	
入出力 端子	ヘッドホン端子	Ø3.5 mm ステレオミニジャック / 3.0 mW + 3.0 mW (16 Ω 時)
	USB 端子	microUSB / USB2.0 (High Speed)
本体寸法	幅 201.4 mm × 高さ 150.1 mm (脚を含む) × 奥行 93.9 mm (JEITA)	
本体質量	約 431 g	
対応記録メディア	SDメモリーカード(8 MB ~ 2 GB)、SDHCメモリーカード(4 GB ~ 32 GB)、SDXCメモリーカード(48 GB、64 GB)	
プラットフォーム	Android 2.3	
CPU	APQ8055 1 GHz	
システムメモリー	512 MB	
内蔵メモリー	4 GB (うちユーザー使用可能領域: 1.94 GB)	
無線LAN	規格	IEEE802.11b/g/n 準拠
	伝送方式	OFDM 方式、DSSS 方式
	周波数範囲 / チャンネル	2.412 GHz ~ 2.472 GHz / 1 ~ 13 ch
	データ転送速度 (規格値* 1)	IEEE802.11b/g/n : 最大 11 Mbps / 最大 54 Mbps / 最大 65 Mbps
	アクセス方式	インフラストラクチャモード
	セキュリティ	WPA™ / WPA2™ (暗号化方式: TKIP / AES、認証方式: PSK) WEP (64 bit / 128 bit)
Bluetooth®	Bluetooth® Ver.2.1+EDR 対応プロファイル: A2DP、AVRCP、OPP、SPP	
GPS	受信周波数: 1575.42 MHz (C/A コード) 測地系: WGS84	
センサー	加速度センサー、照度センサー	
内蔵カメラ	約 200 万画素 / 固定焦点 静止画: 1600 × 1200、800 × 600、640 × 480、 352 × 288、176 × 144 動画: 640 × 480、352 × 288、320 × 240、 176 × 144 / 15 fps	
内蔵マイク	モノラル	
ポインティングデバイス	タッチパネル / 感圧式 (1 点)	

* 1 理論上の速度であり、ご使用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。

ビデオ※2	コーデック	H.264 (High Profile level 3.1)、 MPEG-4 (Simple Profile level 6)、WMV
	画角	最大 1280 × 720
	ビットレート	最大 6 Mbps
	SD Video	H.264/ISDB-T Mobile Video Profile (CPRM 対応)
写真※2	再生可能ファイル形式	JPEG ベースライン方式 / プロGRESSIVE方式、 DCF 準拠、Exif2.2 準拠
	音楽※2	サンプリング周波数
音楽※2	伸張方式	AAC、AAC+、enhanced AAC+、MP3、WMA
	チャンネル数	2 ch、ステレオ
	再生可能ファイル形式	3GP、MP4、M4A、MP3、WMA

※2 記載の条件を満たす場合でも、ファイルによっては正常に再生できないことがあります。
また、アプリケーションによっても対応形式が異なります。

AC アダプター

入力	AC 100 V - 240 V、50/60 Hz、25 VA
出力	DC 5 V 1.2A

リチウムイオン充電式電池 (内蔵)

電圧 / 容量 (最小)	DC 3.7 V / 1200 mAh
--------------	---------------------

電池持続時間の目安

電池持続時間測定条件は取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) をご確認ください。



	明るさ：最小	明るさ：最大
ビデオプレーヤー	約 2 時間 30 分	約 1 時間 30 分
フォトフレーム	約 3 時間	約 1 時間 30 分
お部屋ジャンプリンク	約 2 時間	約 1 時間
Skype	ビデオ通話	約 2 時間
	音声通話	約 2 時間 30 分
音楽プレーヤー	約 10 時間 30 分 (画面消灯時)	

- 右記時間は、取扱説明書 詳細操作編 (PDF ファイル) に記載の一定の測定条件によるものです。

※この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

動作環境

対応 OS (プリインストールされた各日本語版)

- Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional Service Pack 3
- Microsoft® Windows Vista® Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Service Pack 1、2
- Microsoft® Windows® 7 Starter/Home Premium/Professional/Ultimate および Service Pack 1

※ 上記対応 OS のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

本機を廃棄するときのお願い

ご使用済み製品の廃棄に際しては、本機の内蔵メモリーのデータを完全に消去したあと、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

- 取り出した電池はお早めにリサイクル協力店へご持参ください。

製品を廃棄するとき以外は絶対に本機を分解しないでください。

 危険	<p>本機専用の充電式電池です この機器以外に使用しない 取り出した充電式電池は充電しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 火への投入、加熱をしない● くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない● ⊕ と ⊖ を金属などで接触させない● 外装シールを破ったり、はがさない● ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない● 電子レンジやオープンなどで加熱しない● 火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置しない● 水中への投入をしない <p>発熱・発火・破裂の原因になります。</p> <p>電池の液がもれたときは、素手でさわらない</p> <ul style="list-style-type: none">● 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。● 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。
 警告	<p>取り外したねじなどは、乳幼児の手の届くところに置かない 誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。</p> <ul style="list-style-type: none">● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

本機の使用電池

名称 : リチウムイオン (Li-ion) 充電式電池
公称電圧 : DC 3.7 V



充電式

Li-ion00

リチウムイオン
電池使用

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

- ホームページ <http://www.jbrc.net/hp>

■ 電池の取り出し方

ご使用済み製品の廃棄の際は、下記手順でデータを完全に消去してください。

- 1 本機の [⏏] を押して「>>」をタップして切り換え、「設定」→「ストレージ」→「内蔵メモリー内の全データの消去」を選ぶ
- 2 「完全消去」にチェックを入れ、「内蔵メモリー内のデータを消去」→「すべて消去」を選ぶ
- 3 消去が完了したあと、本機の [⏏] を押して「設定」→「バックアップと復元」→「データの初期化」→「機器をリセット」→「すべて消去」を選ぶ

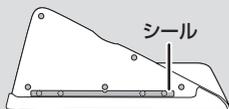
本機をお買い上げ時の状態に戻す処理が行われます。その後、本機に内蔵している電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

この図は、本機を廃棄するための説明であり、修理用の説明ではありません。分解した場合、修復は不可能です。

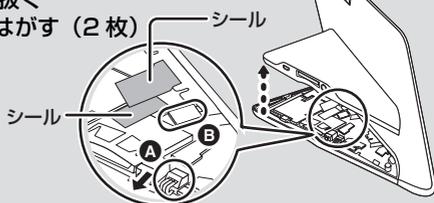
- 電池を使いきってから分解してください。
- ドライバー（市販品）を使い、以下の手順で分解してください。
- 上手に取り出せない場合、「お客様ご相談センター」（裏表紙）へお問い合わせください。

1. 本機を上下を逆にして、シールをはがす
2. スタンド底面のねじを外す（9本）

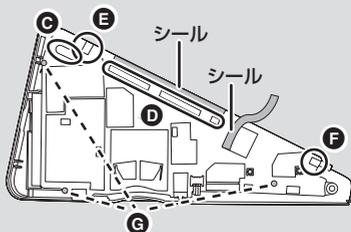
- ねじを外すには、プラスドライバーをお使いください。



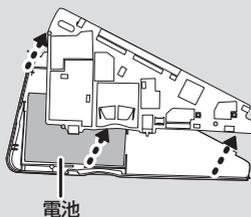
3. 本機を立ててスタンドのカバー部分を外す
4. A を引き抜く
5. シールをはがす（2枚）
6. B を外す



7. 底面全体を液晶モニター部分から引き抜く
8. シールをはがす（2枚）
9. 液晶モニター部分とつながっている C と D を外す
 - C は液晶モニター側にある茶色の部分を持ち上げながら外します。
 - D は白い部分を持ち上げながら外します。
10. 液晶モニター部分とつながっている E と F を引き抜く
11. 基板のねじ G（3本）を外す



12. 基板を外す
13. 電池を取り出す



- 分解した部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
- 分解後は、本機の平らな部分を持つようにして、速やかに処分してください。

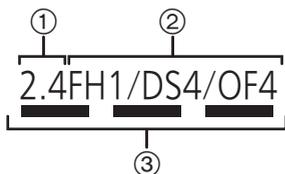
無線 LAN/Bluetooth® 使用上のお願い

■ 使用周波数帯

本機は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ 周波数表示の見方

周波数表示は、付属のラベルに記載しています。



① 2.4 GHz 帯を使用
② 変調方式 DSSS/OFDM/FH-SS 方式 電波干渉距離 DSSS/OFDM: 40 m 以下、FH-SS: 10 m 以下
③ 使用帯域 2.400 GHz ~ 2.4835 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域回避可能

■ 使用制限

無線 LAN 機能は日本国内でのみ使用できます。

● 制限をお守りいただけなかった場合、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

無線 LAN/Bluetooth® 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先： パナソニック株式会社
パナソニック お客様ご相談センター（裏表紙）

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- 分解 / 改造する（製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く）
- 本機底面記載の定格銘板を消す

■ 技術適合認証番号の表示方法

ホーム画面から本機の [≡] を押して、次の順で選んでください。

「設定」 → 「機器情報」 → 「技術適合認証番号」

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



異常・故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体や AC アダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。



分解禁止

分解、改造をしない
(製品廃棄時に充電式電池を取り出すための分解は除く)

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。



接触禁止

雷が鳴ったら、本機の金属部や電源プラグに触れない

感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。



本機は充電式電池を内蔵しています

- 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
- 電子レンジやオーブンなどで加熱しない

発熱・発火・破裂の原因になります。



歩行中や乗り物を運転中はテレビなどの映像を見ない

交通事故の原因になります。



乗り物を運転中に操作しない
事故の原因になります。

警告



乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で、ヘッドホンを使わない

事故の原因になります。
踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。



ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。



AC アダプターのコード・電源プラグを破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V～240V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは電源を切る

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



病院内や医療用電気機器のある場所ではWi-FiとBluetooth®をオフにする

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



航空機内では電源を切る

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。



心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22 cm以上離す

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、電源を切る

本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

警告



電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

注意



電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になることがあります。

※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。



本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約 60℃以上）になります。本機や AC アダプターなどを絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。

- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。



不安定な場所に置かない

- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。



コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。



スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

- スピーカーは防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。



ヘッドホン接続前に、音量を下げる

音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。



指定の AC アダプターを使う

指定外の AC アダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。



電源プラグを抜く

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- カードは、保護のため取り出しておいてください。

著作権 / 商標について

- あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。
- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows および Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。
- “Wi-Fi CERTIFIED” ロゴは、“Wi-Fi Alliance” の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは “Wi-Fi Alliance” の商標です。
- “Wi-Fi”、“Wi-Fi Protected Setup”、“WPA”、“WPA2” は “Wi-Fi Alliance” の商標または登録商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。
他のトレードマークおよび商号は、各所有者が所有する財産です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- mixi はミクシィ社の登録商標です。
- Skype の名称、これに関連する商標とロゴ、および「S」ロゴは、Skype またはそれに関連する団体の商標です。
- Contains Adobe® Flash® Player and Reader® technology by Adobe Systems Incorporated. Contains Adobe® Flash® Player and Adobe® Reader® software under license from Adobe Systems Incorporated, Copyright © 1995-2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Flash and Reader are trademarks of Adobe Systems Incorporated.
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
 - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオを再生する場合
 - ・ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。
- その他、本文中に記載されている各種名称、会社名、商品名、ロゴなどは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、® マークは一部明記していません。

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニックにより、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3) The Independent JPEG Group が開発したソフトウェア
- (4) Freetype Project が開発したソフトウェア
- (5) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 (GPL v2) に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (6) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1 (LGPL v2.1) に基づいてライセンスされたソフトウェア
- (7) GPL v2、LGPL v2.1 以外に基づいてライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ以下の GPL v2/LGPL v2.1 所定の条件をご参照ください。

GPL v2: <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

LGPL v2.1: <http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

また、上記 (5) および (6) に分類されるソフトウェアについては、多数の人が著作権を保有しています。これらの著作権者の著作権表示については、ソースコードを記録した配布メディアをご参照ください。

これら GPL、LGPL の条件で利用許諾されるソフトウェア (GPL/LGPL ソフトウェア) は、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

パナソニックは、製品発売から少なくとも 3 年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいたすべての方に対して、ソースコードの提供に必要な物理的コストを上回らない程度の料金と引き換えに、GPL/LGPL ソフトに対応した完全かつ機械で読み取り可能なソースコードを提供します。

問い合わせ窓口： oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、上記の GPLv2/LGPL ソフトに対応したソースコードは、以下のウェブサイトで、誰でも自由に入手することができます。

<http://panasonic.net/avc/oss/dmp/>

上記 (5)、(6) および (7) に分類されるソフトウェアについては、それぞれ製品のホームの設定メニューから「機器情報」→「法的情報」→「オープンソースライセンス」で表示される所定の条件をご参照ください。

Adobe エンドユーザーライセンス契約

本製品には Adobe Systems Incorporated または Adobe Systems Software Ireland Limited (以下「Adobe」とする) から提供されている以下のソフトウェア (以下「本ソフトウェア」とする) が含まれています。

- ・ Adobe Flash® Player
- ・ Adobe Reader®

本ソフトウェアの全部または一部を使用した場合は、特に以下の制限を含む本契約上のすべての条件に同意したものと見なされます。

本契約にお客様が同意した場合、本契約はお客様、および本ソフトウェアを取得し、かつ自らの利益のために本ソフトウェアを使用する法人に対して強制力があります。

同意しない場合は、本ソフトウェアを使用しないでください。

お客様は本ソフトウェアを配布およびコピーすることはできません。

お客様は本ソフトウェアを修正、改変することはできません。

お客様は本ソフトウェアをリバースエンジニアリングしたり、逆コンパイルしたり、逆アセンブルしてはならず、本ソフトウェアのソースコードを解明しようと試みないものとします。

Adobe は、いかなる場合においても、損害、費用、派生損害、間接損害、付随的損害、特別損害、または利益の喪失につき、お客様に対して賠償する責を負わず、懲罰的損害賠償も行わないものとします。

当該損害の発生の可能性につき Adobe が認識していた場合においても同様とします。

上記の制限および排除は、お客様の居住法域の法律により認められる範囲において適用されます。

本契約に基づくまたは関連した Adobe の損害賠償責任の総額は、本ソフトウェアに対して支払われた金額があれば、その金額に制限されるものとします。

ただし、Adobe の過失または不法行為 (詐欺) により生じた死亡または身体傷害に関して Adobe がお客様に負う責任は、本契約のいかなる規定によっても制限されません。

ソフトウェアのバージョンによってはアクセスできないコンテンツがあります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは・・・

■ **まず、お買い上げの販売店へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() —
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは・・・

「故障かな!？」(19ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	マルチメディアシステム
●品番	UN-W700
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

当社は、このマルチメディアシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

■ **転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。**

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

●修理に関するご相談は・・・

パナソニック お客様ご相談センター	
電話	365日 受付9時～20時
フリーダイヤル	 0120-878-365
	※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

パナソニック 修理ご相談窓口	
電話	
フリーダイヤル	 0120-878-554
	※携帯電話・PHSからもご利用いただけます。
●上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。	

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

● 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7
旭川 ☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
帯広 ☎(0155)33-8477	帯広市西20条北 2丁目23-3

函館 ☎(0138)48-6631	函館市西桔梗町589-241
-------------------	----------------

東北地区

青森 ☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
秋田 ☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
岩手 ☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
宮城 ☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町 7-4-18

山形 ☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
福島 ☎(024)991-9308	郡山市備前館2丁目5

首都圏地区

栃木 ☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
群馬 ☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
茨城 ☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
埼玉 ☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
千葉 ☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
東京 ☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17

山梨 ☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
-------------------	-------------

神奈川 ☎(045)847-9720	横浜市港南区日野 5丁目3-16
--------------------	---------------------

新潟 ☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
-------------------	----------------

中部地区

石川 ☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目 266番地
-------------------	-------------------

富山 ☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
-------------------	--------------

福井 ☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
-------------------	-------------

長野 ☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
-------------------	--------------

静岡 ☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松 2丁目24-24
-------------------	----------------------

愛知 ☎(052)819-0225	名古屋市長穂区塩入町 8-10
-------------------	--------------------

岐阜 ☎(058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42
-------------------	------------

三重 ☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
-------------------	---------------

近畿地区

滋賀 ☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
京都 ☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原 3番地

大阪 ☎(06)7730-8888	大阪府城東区関目 2丁目15-5
-------------------	---------------------

奈良 ☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
-------------------	---------------

和歌山 ☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
--------------------	-------------

兵庫 ☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台 3丁目13-4
-------------------	----------------------

中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
-------------------	------------

米子 ☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
-------------------	--------------

松江 ☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
-------------------	---------------

出雲 ☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
-------------------	-----------

浜田 ☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
-------------------	--------------

岡山 ☎(086)242-6236	岡山市北区野田 3丁目20-14
-------------------	---------------------

広島 ☎(082)295-5011	広島市西区南観音 1丁目13-5
-------------------	---------------------

山口 ☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
-------------------	--------------

四国地区

香川 ☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分 359番地3
-------------------	---------------------

徳島 ☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
-------------------	------------

高知 ☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
-------------------	------------

愛媛 ☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉 75-1
-------------------	---------------------

九州地区

福岡 ☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
-------------------	--------------

佐賀 ☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸 字上深町3044
-------------------	------------------------

長崎 ☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
-------------------	-------------

大分 ☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
-------------------	--------------

宮崎 ☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉 2099-2
-------------------	----------------------

熊本 ☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
-------------------	-------------

鹿児島 ☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
--------------------	----------------

沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11
-------------------	---------------

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0112

その他

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/>

携帯



※このサービスはWEB限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は・・・ ●修理に関するご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://panasonic.co.jp/cs/>

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル  **0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「270 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話  **0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のマルチメディアシステムの点検を！



こんな症状はありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がある
- ・映像や音が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・本体やACアダプターが破損した
- ・その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2012

VQT3W73-1
F0512HJ1052